

5月12日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		4,690.0		80.150		2,059.4		1,488.0	
High		4,758.4		86.975		2,154.6		1,535.5	
Low		4,655.1		79.530		2,036.1		1,474.5	
Settlement		4,728.7		85.948		2,126.3		1,518.5	
Change		-2.0		5.083		67.0		30.7	
EFP		\$5.00	\$7.00	¢ 6.00	¢ 6.00	\$11.00	\$8.00	\$10.00	\$20.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,698.65	4,678.40
Silver	83.640	-
Platinum	2,071.00	2,116.00
Palladium	1,488.00	1,489.00

コメント

Precious Metal
 金：小幅下落、銀：横ばい、プラチナ：横ばい、パラジウム：小幅下落
 貴金属市場は、一時的な下落を経て、1日を通すと概ね横ばい圏での推移となった。朝方の米CPI上振れを受け、米長期金利の急騰とともに金スポットは一時大きく売られたが、米国時間終盤にかけては買い戻しが入り、下げ幅を縮小した。トランプ大統領がイランの回答を拒絶し、イランが降伏するのは単に時間の問題だと強硬姿勢を強めたことで、地政学リスクへのヘッジ買いが意識された。銀や白金族も同様に、CPI直後のドル高局面では軟調に推移したものの、原油高によるインフレ期待が下支えとなり、最終的には前日比で変わらずの水準まで巻き戻して取引を終えた。

FX
 ドル円：上昇 ユーロドル：下落
 ドル円は続伸し、一時157.76円と160円を再び意識する展開となった。コアCPIが前年比2.8%と予想を上回ったことで、2027年までの利上げ観測が急浮上し、日米金利差の拡大が改めて意識された。片山財務相とベッセント米財務長官の緊密な連携確認による介入警戒感が蓋をしているものの、トランプ氏の強硬姿勢による原油高がドルを強力にプッシュしている。ユーロは、エネルギー価格高騰による欧州経済への打撃とドル独歩高に押され、続落した。
 ドル円：157.63 ユーロドル：1.1739

5月11日 週の経済指標一覧										
	05/11 (月)		05/12 (火)		05/13 (水)		05/14 (木)		05/15 (金)	
Americas	米国・中古住宅販売件数 04月 [中古住宅販売件数]	前	398万件	予	407万件	米国・消費者物価指数 (CPI) 04月 [前月比]	前	0.9%	予	0.8%
		前		予		米国・消費者物価指数 (CPI) 04月 [前年比]	前	3.3%	予	3.8%
		前		予		米国・消費者物価指数 (CPI) 04月 [食品・エネルギーを除くコア・前月比]	前	0.2%	予	0.3%
		前		予		米国・消費者物価指数 (CPI) 04月 [食品・エネルギーを除くコア・前年比]	前	2.6%	予	2.7%
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
APAC		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
EMEA		前		予		ドイツ・ZEW景況感指数 05月	前	-17.2	予	-
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
	2026/5/5	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long		25.9	300.1	1,708.2	863.4
Short		6.5	95.7	615.5	948.8
Net		19.4	204.5	1,092.7	-85.4
Change		0.4	-0.4	-25.0	-15.0

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。